

第5期決算公告

令和2年6月22日

愛知県一宮市緑三丁目8番24号
名鉄西部交通西部株式会社
代表取締役社長 小川 健司

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	244,944,157	流 動 負 債	196,232,664
現金及び預金	20,844,006	未 払 金	32,852,630
未 収 運 賃	51,212,810	未 払 費 用	57,605,807
未 収 入 金	8,463,729	未 払 法 人 税 等	240,500
短 期 貸 付 金	151,510,136	未 払 消 費 税 等	24,268,800
前 払 費 用	4,238,478	預 り 金	7,249,757
その他の流動資産	8,896,586	賞 与 引 当 金	72,206,000
貸 倒 引 当 金	△ 221,588	その他の流動負債	1,809,170
固 定 資 産	61,584,964	固 定 負 債	108,837,846
投資その他の資産	61,584,964	退 職 給 付 引 当 金	80,847,846
繰 延 税 金 資 産	61,584,964	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,930,000
		預 り 保 証 金	26,060,000
		負 債 計	305,070,510
		(純資産の部)	
		株 主 資 本	1,458,611
		資 本 金	10,000,000
		資 本 剰 余 金	0
		利 益 準 備 金	2,500,000
		その他利益剰余金	△ 11,041,389
		繰越利益剰余金	△ 11,041,389
		純資産 計	1,458,611
資 産 合 計	306,529,121	負 債 ・ 純 資 産 合 計	306,529,121

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産

貯蔵品

最終仕入原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職金支給規程に基づく期末自己都合要支給額を計上しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額相当額を計上しております。

3. 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純損失

18,413,061 円

第5期決算公告

令和2年6月22日

愛知県一宮市緑三丁目8番24号
名鉄西部交通北部株式会社
代表取締役社長 小川 健司

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	298,537,318	流 動 負 債	184,535,580
現金及び預金	8,818,016	未 払 金	30,383,986
未 収 運 賃	47,186,570	未 払 費 用	53,674,434
未 収 入 金	10,827,486	未 払 法 人 税 等	226,500
短 期 貸 付 金	217,139,866	未 払 消 費 税 等	22,427,400
前 払 費 用	5,133,858	預 り 金	7,330,160
その他の流動資産	10,146,670	賞 与 引 当 金	68,764,000
貸 倒 引 当 金	△ 715,148	その他の流動負債	1,729,100
固 定 資 産	52,992,897	固 定 負 債	98,794,132
投資その他の資産	52,992,897	退 職 給 付 引 当 金	79,697,132
繰 延 税 金 資 産	52,992,897	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	427,000
		預 り 保 証 金	18,670,000
		負 債 計	283,329,712
		(純資産の部)	
		株 主 資 本	68,200,503
		資 本 金	10,000,000
		資 本 剰 余 金	0
		利 益 準 備 金	2,500,000
		その他利益剰余金	55,700,503
		繰越利益剰余金	55,700,503
		純資産計	68,200,503
資 産 合 計	351,530,215	負 債 ・ 純 資 産 合 計	351,530,215

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産

貯蔵品

最終仕入原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職金支給規程に基づく期末自己都合要支給額を計上しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額相当額を計上しております。

3. 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益

23,633,666 円